



西牧 良

10月4日と5日の2日間、国立病院機構和歌山病院の呼吸器内科にて、ポリクリの実習としてお世話になりました。以下に感想文を述べたいと思います。

まず、胸部画像のセミナーですが、今まで循環器や放射線科など胸部 X 線画像を見る機会は多くありましたが、その画像は病気を患った患者さんの正常ではない X 線画像で、正常の画像をあまり深く見ることはありませんでした。南方病院長のセミナーでは正常画像から X 線がどのように映るかを丁寧に指導して頂き、実際に病気を患った患者さんの X 線の読み方まで考えながら理解することが出来、非常に勉強になりました。

施設内の見学では、和歌山病院は結核病棟をもつことを特徴としており、駿田副院長に結核病棟の仕組み(陰圧・陽圧を利用した病棟の工夫)や、医療従事者の結核菌に対する感染対策(実際に N95 マスクを付けさせて頂いたり)と、実際に病棟内を案内して頂きながら説明して頂きました。

ご業務でお忙しい中、南方病院長や駿田副院長はじめ多くの先生が丁寧にご指導して頂いたため、非常に有意義な実習を過ごすことが出来ました。夜ご飯もごちそうになり、研修医の先生方とも話す機会も頂き、非常に楽しく学びの多い実習でした。

2日間、本当にお世話になりました。